

融合プロジェクト

「能登の特色ある生業(なりわい)の再建・復興プロセスを活かした関係人口の拡大 に対しての 私達の提言」

19班 菊澤和夏 畠祐太郎 吉野加乃 荒木優有
大田伊織 奥野幹生

1. 私たちの提言

『輪島塗、海外進出』

柱→能登の特色ある生業(なりわい)の再建

リーディングプロジェクト

→取組 1 復興プロセスを活かした関係人口の拡大

2. どのような役割から考えたか

- ① 菊澤和夏：経済の視点から
- ② 畠祐太郎：教育の視点から
- ③ 吉野加乃：心理の視点から
- ④ 荒木優有：医療の視点から
- ⑤ 大田伊織：海洋系の視点から
- ⑥ 奥野幹生：データサイエンスの視点から

3. 外国人向けの輪島塗の販売

場所→成田空港
時期→夏(外国人が一番多い)



輪島塗の職人の被害状況など能登半島地震についてまとめたサイト(日本語、中国語、韓国語、英語)を作成し購入した商品に付随させる

4. 見込める効果

- ・能登半島地震に対してより関心をもってもらえる
- ・輪島塗を海外に広めることができる
- ・職人が増える
- ・再建に必要な資金
- ・漆器を使う文化が広がる
- ・リピーターが増える



5. 実施するために

協力が必要な人、場所

- ・空港
- ・職人
- ・インフルエンサー
- ・展示会のプロデューサー
- ・翻訳する人

